

高校Ⅱ・Ⅲ年 日本史B（Aグレード） 4単位

<p>使用教材</p>	<p>検定教科書 『詳説日本史B』（山川出版社） 副教材 ①一問一答問題集 『入試に出る日本史B用語&amp;問題 2100』（Z会出版） ②入試問題集 『重要問題演習日本史B』（数研出版） 以上の①と②を配付し、これらは基本的に授業で解説などはせず、小テスト及び定期考査に試験範囲を定めて出題する。 ③図説・資料集として『新詳日本史』（浜島書店）は主に授業で使用して内容を確認する。 ④用語集である『日本史B用語集』（山川出版社）は主に自習用の教材として配付するが、問題演習などでは重宝するので、高Ⅲの演習の授業時には持参すること。</p>
<p>試験・評価・課題等</p>	<p>①教科書に即したオリジナルプリントを先に配付し、教科書を読みながら、あらかじめ指示した部分の空所補充を家庭学習の宿題とする。 ②基本的に教科書に記載されている全範囲を取り扱う。授業では宿題部分の確認と関連事項の説明、補足を行っていく。 ③長期休みには提出を求める宿題は課さないが、副教材②の自己学習を求め、休み明けに確認テストを行い平常点に加算する。 ④評価は定期考査が50%と、小テスト及び各種確認テストなどを平常点分50%の合計点で行う。合格点（赤点基準）は他教科と同様の30%である。</p>

学習計画（高Ⅱ）

期間	学習項目	指導上のポイント	備考
一学期	<p>中間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本文化のあけぼの</li> <li>・ 律令国家の形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先史時代における考古学的アプローチと、古墳時代からヤマト政権の成立までの過程を理解する。</li> <li>・ 律令の内容と租税制度を理解する。</li> </ul>	<p>授業を受ける前にやるべき予習の内容を明確に示し、常にチェックを行う。</p>
	<p>期末</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 律令国家の形成</li> <li>・ 貴族政治と国風文化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遣唐使の派遣から、平城京遷都と奈良時代にかけての政治の流れ、天平文化の開花、平安初期の朝廷について、理解する。</li> <li>・ 藤原北家による摂関政治の流れ、遣唐使廃止による国風文化の展開、荘園制度の発達について理解する。</li> </ul>	<p>サマーセミナーでは既習部分の大学入試問題演習を行う。</p>
二学期	<p>中間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中世社会の成立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平安時代末期の院政の展開と平氏政権、鎌倉幕府の成立から幕府政治の展開と元寇に至るまでの流れと、鎌倉文化を理解する。</li> </ul>	<p>11月模試への過去問などを配付し、模試受験への意識を高める。</p>
	<p>期末</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武家社会の成長</li> <li>・ 幕藩体制の確立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鎌倉幕府の滅亡から建武の新政、室町幕府の成立、応仁の乱、戦国大名の登場に至るまでの経過とそれぞれの政権の構造について理解する。</li> <li>・ 織豊政権の誕生と桃山文化の展開と特色、江戸幕府の成立までの流れとそれぞれの政権の特色、職制などについて理解する。</li> </ul>	<p>センター同日模試受験への意識を高める。</p>

三学期	期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>幕藩体制の展開</li> <li>幕藩体制の動揺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文治政治の展開と元禄時代・文化の起こりについて、その過程と内容を理解する。</li> <li>三大改革の展開と雄藩の起こりから幕府の衰退までの流れと化政文化の隆盛を理解する。</li> </ul>	三大改革について比較表を用いて知識整理と理解を深める。
-----	----	--	---	-----------------------------

学習計画（高Ⅲ）

期間	学習項目	指導上のポイント	備考	
一学期	中間	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代国家の成立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペリー来航から江戸幕府の滅亡に至るまで、及び明治政府の発足、それに対する自由民権運動の起こりから激化までの流れを理解する。</li> </ul>	
	期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代国家の成立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大日本帝国憲法の制定から日清・日露戦争と国際関係の形成に至るまでの流れと、近代産業の発展についてと近代文化の発達を理解する。</li> </ul>	サマーセミナーでは、日本近代史の内閣別整理を配付し、それを用いた演習を行う。
二学期	中間	<ul style="list-style-type: none"> <li>近代日本とアジア</li> <li>占領下の日本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大正政変から第一次世界大戦を経て大正デモクラシーが起こるが、軍部が台頭しファシズム体制の確立による第二次世界大戦への流れを理解する。</li> <li>敗戦と占領体制、戦後改革の内容と日本国憲法の制定について理解する。それに続く冷戦の開始と講和、及び占領下の文化を理解する</li> </ul>	
	期末	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度成長の時代</li> <li>激動する世界と日本</li> <li>入試対策テーマ史まとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷戦構造の世界と、55年体制の成立による保守政権の長期化、朝鮮戦争の開始に伴う特需を突端とする高度経済成長期の流れとその内容を理解する。</li> <li>ニクソンショックから始まる高度成長の終焉と石油危機を経て、経済大国への成長と冷戦終結、55年体制の終焉から低成長時代への流れを理解する。</li> </ul>	教科書をひと通り終えた後は、テーマ史や項目別整理のまとめを行う。 期末考査は試験範囲は全範囲とし、大学一学部分の入試問題を出題する。

高校Ⅱ・Ⅲ年 日本史B（Bグレード） 4単位

使用教材	検定教科書 『詳説日本史B』（山川出版社） 副教材 ①『流れがわかる日本史Bノート』（山川出版社） ②図説・資料集 『新詳日本史』（浜島書店）
試験・評価・課題等	①授業は、空所補充と解説を中心に進める。一定範囲の終わった所で、演習も行う。 ②週に1回程度、小テストを実施。試験範囲は、事前に配付したプリントで、15問程度。 ③定期考査は、授業プリントと問題集をベースとしたオリジナル問題。 ④評価は定期考査と、小テスト及び問題集の提出などを20%以内に換算した合計点で行う。合格点（赤点基準）は30%である。

学習計画（高Ⅱ）

期間	学習項目	指導上のポイント	備考
一学期	中間 ・日本文化のあけぼの	・時代区分が理解できる。先史時代の特色について、また、古墳時代からヤマト政権の成立までの過程を理解する。	
	期末 ・律令国家の形成 ・貴族政治と国風文化	・律令の内容と租税制度について理解できる。また、遣唐使の派遣から、平城京遷都と奈良時代にかけての政治の流れ、平安初期の朝廷について理解する。 ・藤原北家による摂関政治の流れ、遣唐使廃止による国風文化の展開、荘園制度の発達について理解する。	天平文化・国風文化は、問題集の宿題提出によって内容を確認する。
二学期	中間 ・中世社会の成立	・平安時代末期の院政の展開と平氏政権、鎌倉幕府の成立から幕府政治の展開と元寇に至るまでの流れと、鎌倉新仏教の誕生について理解する。	新仏教以外の鎌倉文化は、問題集の宿題提出により内容を確認する。
	期末 ・武家社会の成長	・鎌倉幕府の滅亡から建武の新政を経て、室町幕府の成立から応仁の乱、戦国大名の登場に至るまでの経過とそれぞれの政権の構造について理解する。	室町文化は、問題集の宿題提出によって内容を確認する。

三学期	期末	・幕藩体制の確立	・織豊政権の誕生と成立過程、江戸幕府の成立までの流れとそれぞれの政権の特色、職制などについて理解する。	桃山文化は、問題集の宿題提出によって内容を確認する。
-----	----	----------	---	----------------------------

学習計画（高Ⅲ）

期間	学習項目	指導上のポイント	備考	
一学期	中間	・幕藩体制の展開 ・幕藩体制の動揺	・文治政治の展開と徳川綱吉の元禄時代について、その過程と内容を理解する。 ・三大改革の展開と雄藩の起こりから幕府の衰退までの流れとそれぞれの施策について理解する。	元禄文化・化政文化は、問題集の宿題提出によって内容を確認する。
	期末	・近代国家の成立	・ペリー来航から江戸幕府の滅亡に至るまで、及び明治政府の発足、それに対する自由民権運動の起こりから激化までの流れについて理解する。 ・大日本帝国憲法の制定から日清・日露戦争と国際関係の形成に至るまでの流れと、近代産業の発展について理解する。	明治文化は、問題集の宿題提出によって内容を確認する。
二学期	中間	・近代日本とアジア	・大正政変から第一次世界大戦を経て大正デモクラシーが起こるが、軍部が台頭しファシズム体制の確立による第二次世界大戦への流れを理解する。	
	期末	・占領下の日本 ・高度成長の時代 ・激動する世界と日本	・敗戦と占領体制、戦後改革の内容と日本国憲法の制定についてを理解する。それに続く冷戦の開始と講和、及び占領下の文化を理解する。 ・冷戦構造の世界と、55年体制の成立による保守政権の長期化、朝鮮戦争の開始に伴う特需を突端とする高度経済成長期の流れとその内容を理解する。 ・ニクソンショックから始まる高度成長の終焉と石油危機を経て、経済大国への成長と冷戦終結、55年体制の終焉から低成長時代への流れを理解する。	